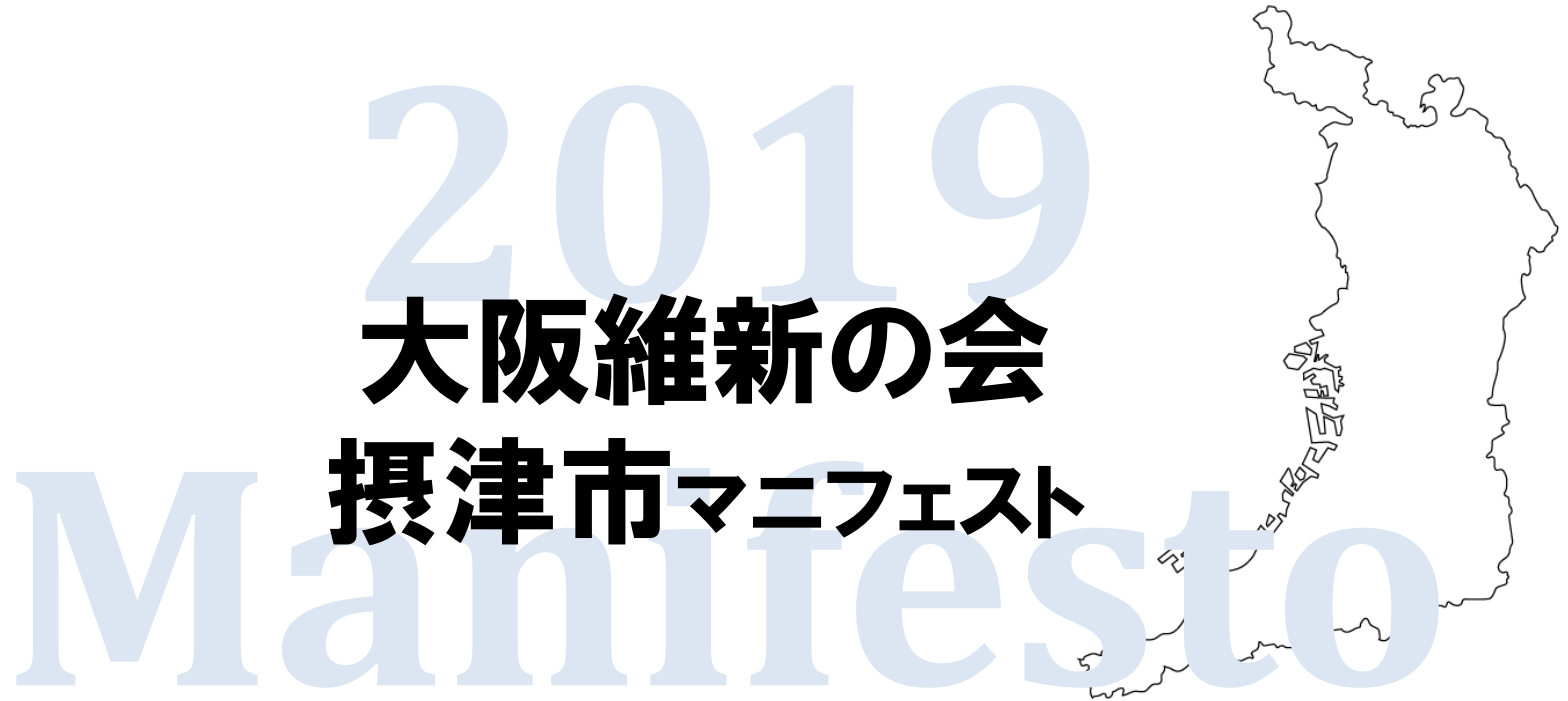
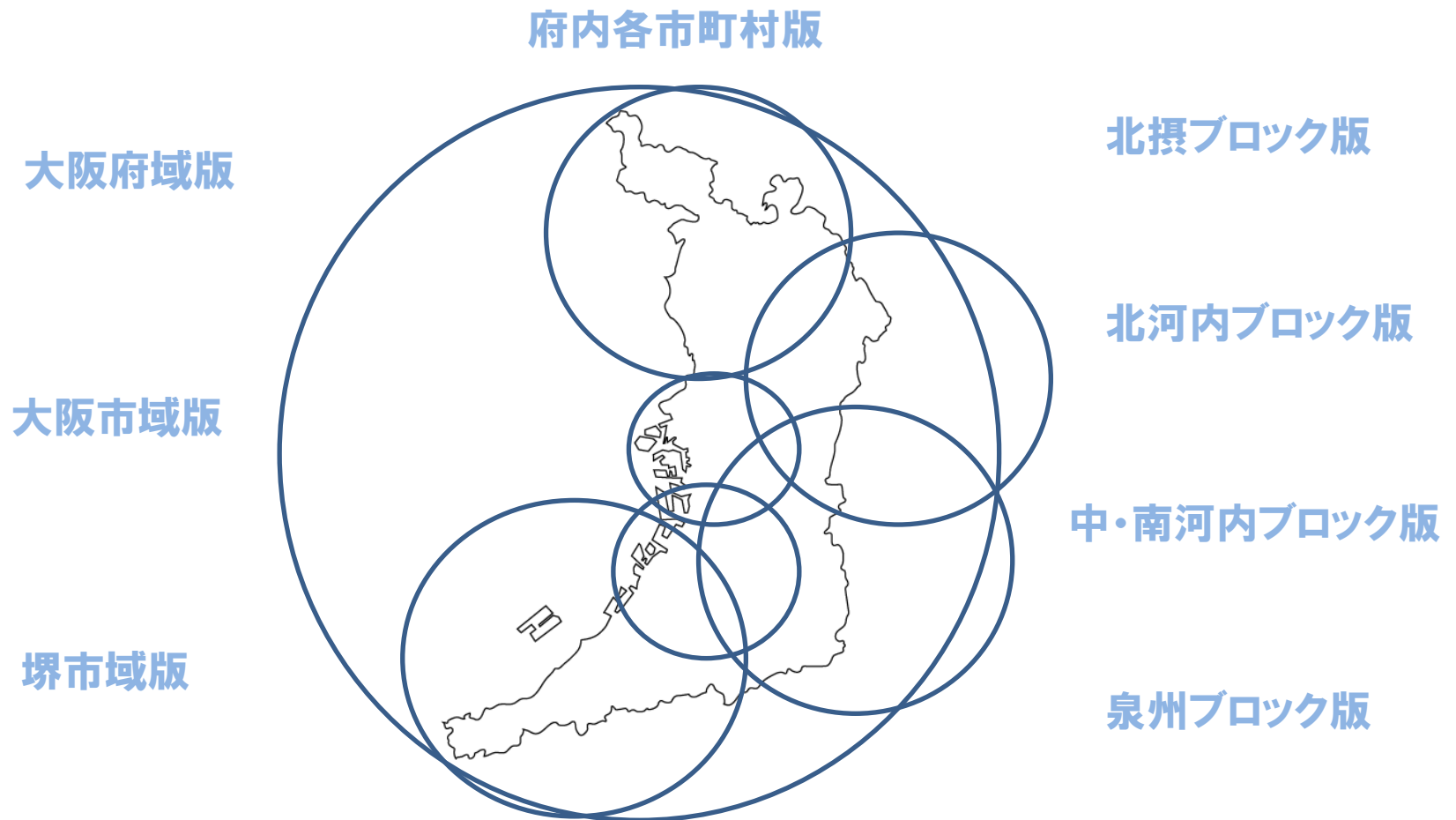


2019
**大阪維新の会
摂津市マニフェスト**



大阪維新の会 マニフェスト2019

大阪府域全体の広域戦略を進めるとともに、
府内各自治体、及び中広域ブロックから総合的に施策立案を展開していく



項 目	具体的施策	現状・課題認識
教育・子育て支援 1	・学力向上のため、モデル校の設置 モデル校は小人数クラス、先進事例など積極的に取りいれていく ・月1回の保護者向け授業参観の実施 子ども達を見るのではなく、授業内容を見てもらい保護者の勉学に対する理解を深めるとともに教職者の意識も高める。 ・中学校における低得点層のすくい上げ 小学校部分の授業を理解をできていない子の復習の機会を設ける。 ・定期的な社会見学の実施 成績を上げることによって将来どういう道に繋がるのか、大学などに社会見学に行き、子ども達の未来予想図を明確にする。	・小・中学校の学力テストが他市に比べて低い 主に高得点層の割合が少ない

項 目	具体的施策	現状・課題認識
教育・子育て支援 2	・認可外保育に対する助成金制度を行ない、認可保育との金銭的負担の差を無くし、待機児童に対する不安をなくす。 ・在宅子育て世帯への給付金も行い、幅広い子育てニーズに対応する。 ・中学校完全給食の導入を行い、誰もが学びやすい環境を作り、共働き世帯への負担軽減を行う。	・子育て世帯が小・中学校入学時に近隣他市に流出する割合が流入より多い子育て世帯への支援を充実し、本市への定着を図る。
教育・子育て支援 3	・学童保育の時間延長、もしくは民間への助成を行い誰もが19時まで子どもを預けることができる環境をつくる。 ・小学校高学年に対しても学童保育に入れるようにし、保護者が安心して働ける環境を作る。	・学童保育の預かり時間が近隣他市が19時までなのに対し摂津市は17時まで。共働き世帯が増えている時代のニーズに対応しきれていない。 ・現在3年生までの保育学年の6年生までの拡充。

項 目	具体的施策	現状・課題認識
身を切る改革	議員定数は16名にする。 議員報酬並びにその他経費、 年間約1000万円を3名削減すると年間約3000万円の削減になる。	議員報酬は大阪府下市町村の下位から15位程度ですが、議員定数は大阪の下位から25位程度です。議員定数も議員報酬同様に下位から15位程度にすべき。
財政	吹田操車場の跡地の再開発他、 健都イノベーションパークに 企業誘致、法人市民税増を図る	市税収入増加
防災	・実際に想定した訓練の実施 ・開庁時、閉庁時、通勤前、通勤時、帰宅時、帰宅後等、様々な場面を想定した訓練の実施 ・市から市民への伝達訓練の実施	・地震・台風など災害緊急時の庁内体制 ・災害発生時に摂津市防災計画通りに運用できなかった

項 目	具体的施策	現状・課題認識
都市整備 1	・千里丘西地区駅前再開発 ・正雀駅前再開発 ・正雀駅前再開発については街路事業より再開発事業に変更	駅前再開発 新たなまちづくり
都市整備 2	・地下鉄谷町線延伸 ・地下鉄今里筋線延伸 ・地下鉄谷町線延伸については1989年5月31日の運輸政策審議会答申第10号で盛り込まれたが、2004年10月8日の近畿地方交通審議会答申第8号に盛り込まれなかったため、再度答申に盛り込まれるようにする。再度審議会形成。	交通アクセス改善 人口減少解消